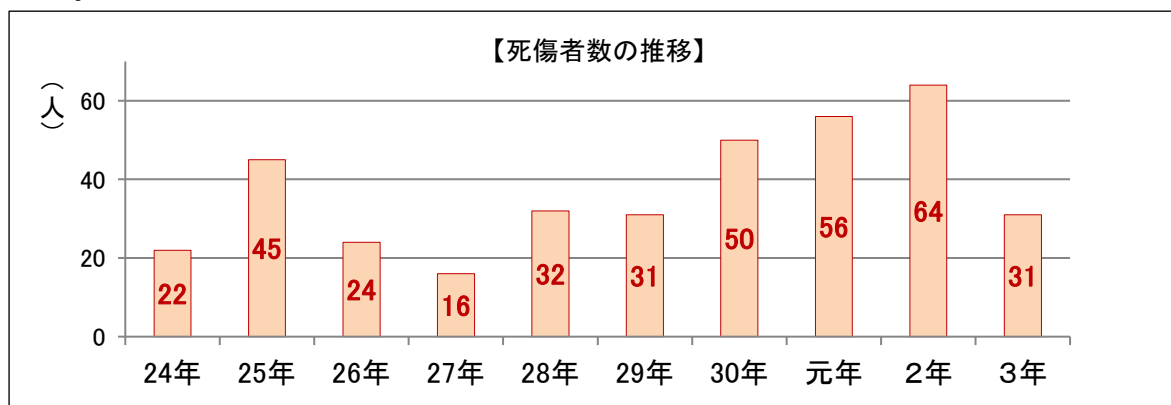


(4) 職場における熱中症による死傷災害の発生状況

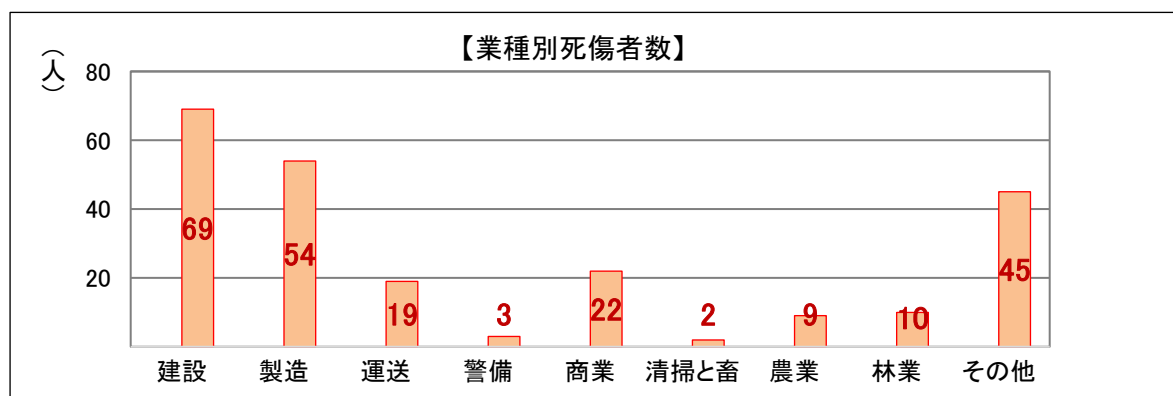
① 熱中症による死傷者数の推移（平成24～令和3年）

令和3年の徳島県の熱中症による死傷者数は31人となりました。全国的には熱中症による重篤な労働災害が後を絶たない状況ですが、徳島では熱中症による死亡災害は発生していません。



② 業種別発生状況(過去5年間の状況、平成29～令和3年)

過去5年間(平成29～令和3年)の業種別の死傷者数をみると、建設業が最も多く、次いで製造業で多く発生しており、全体の約4割がこれらの業種で発生しています。



③ 月別発生状況(平成29～令和3年)

7、8月の発生率が高い。

5年間合計	5月	6月	7月	8月	9月	左記以外	合計
発生件数	5	19	83	109	15	2	233
発生割合(%)	2.1	8.2	35.6	46.8	6.4	0.9	100

④ 時間帯別発生状況(平成29～令和3年)

11時台及び15時台の発生率が高い。

発生時間帯	9時台以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台以後
5年間合計	35	23	43	17	21	23	30	19	13	9
割合(%)	14.3	10.0	18.6	7.4	9.1	10.0	13.0	8.2	5.6	3.9